

自賠責保険の共同システム「e-JIBAI」の開発状況と新規参画会社について

- 新たに損保5社が参加、損保業界のデファクトスタンダードに -

あいおい損害保険株式会社
朝日火災海上保険株式会社
共栄火災海上保険株式会社
セコム損害保険株式会社
株式会社損害保険ジャパン
東京海上火災保険株式会社
日新火災海上保険株式会社
ニッセイ同和損害保険株式会社
日本興亜損害保険株式会社
富士火災海上保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

あいおい損害保険株式会社、株式会社損害保険ジャパン、東京海上火災保険株式会社、ニッセイ同和損害保険株式会社、日本興亜損害保険株式会社および三井住友海上火災保険株式会社の損害保険会社（以下「損保会社」）6社は、昨年8月から自動車損害賠償責任保険（以下「自賠責保険」）の共同システム「e-JIBAI（イー・ジバイ）」の開発を進めてきましたが、これまでの開発の進捗状況等をお知らせいたします。

また、このたび6社に加え、朝日火災海上保険株式会社、共栄火災海上保険株式会社、セコム損害保険株式会社、日新火災海上保険株式会社および富士火災海上保険株式会社の5社が参加することになり、損保会社11社による共同システムとなりました。11社はさらに他の損保会社への参加の働きかけを行ってまいります。

なお、「e-JIBAI」においては電子的な決済方法により代理店から保険会社へのスムーズな保険料送金を実現しますが、採用する電子決済サービスは日本マルチペイメントネットワーク運営機構が提供する収納サービス「Pay-easy（ペイジー）」を中心に、他のサービスの利用も検討を進めてまいります。

1．共同開発の進捗状況

昨年8月より「e-JIBAI」の開発を進め、12月にシステムの要件定義を完了、本年3月末で基本設計を終了しており、予定どおりの進捗状況となっています。

今後、詳細設計・プログラム開発～テスト等に入り、「e-JIBAI」の運用については10月以降順次開始する予定としています。

なお、設計にあたっては、政府が推進する自動車保有関係手続きの「ワンストップサービス」構想との連携も視野に入れて準備を進めています。

2．新たに参加することになった損保会社

以下の損保会社5社が「e-JIBAI」に新たに参加することになりました。

朝日火災海上保険株式会社（社長：大家一穂 本社：東京都千代田区）
共栄火災海上保険株式会社（社長：小澤渉 本社：東京都港区）
セコム損害保険株式会社（社長：吉田保幸 本社：東京都千代田区）
日新火災海上保険株式会社（社長：野田道雄 本社：東京都千代田区）
富士火災海上保険株式会社（CEO：石塚銃男 本社：大阪府中央区）

3．電子決済サービスとしてペイジーを採用

「e-JIBAI」の電子決済サービスとしては、Pay-easy（ペイジー）の「情報リンク方式」を稼働開始時点で採用することに決定しました。

このサービスは、今年1月より公金や税金の支払方法として導入がスタートしているもので、多くの金融機関がサービスを提供している電子決済スキームです。「e-JIBAI」では、このサービスとシステム的に連動させることにより、自動的に集計された自賠責保険料の決済情報について、代理店から保険会社へ、スムーズかつ、電子的に決済を完結させることを可能とします。

なお、「e-JIBAI」では他の革新的な電子決済サービスの検討も継続して進めており、システム稼働開始後も順次、利用可能な電子決済サービスの拡充をはかっていく予定です。

<ご参考>

電子決済サービスを取りまとめる機能（決済プラットフォーム）の開発およびシステム運用は株式会社NTTデータ（社長：浜口友一 本社：東京都江東区）が行い、ペイジーの接続機能はビリングシステム株式会社（社長：江田敏彦 本社：東京都港区）のサービスを採用します。

4．その他

損保会社11社は、さらに他の損保会社にも「e-JIBAI」への参加を呼びかけていきます。

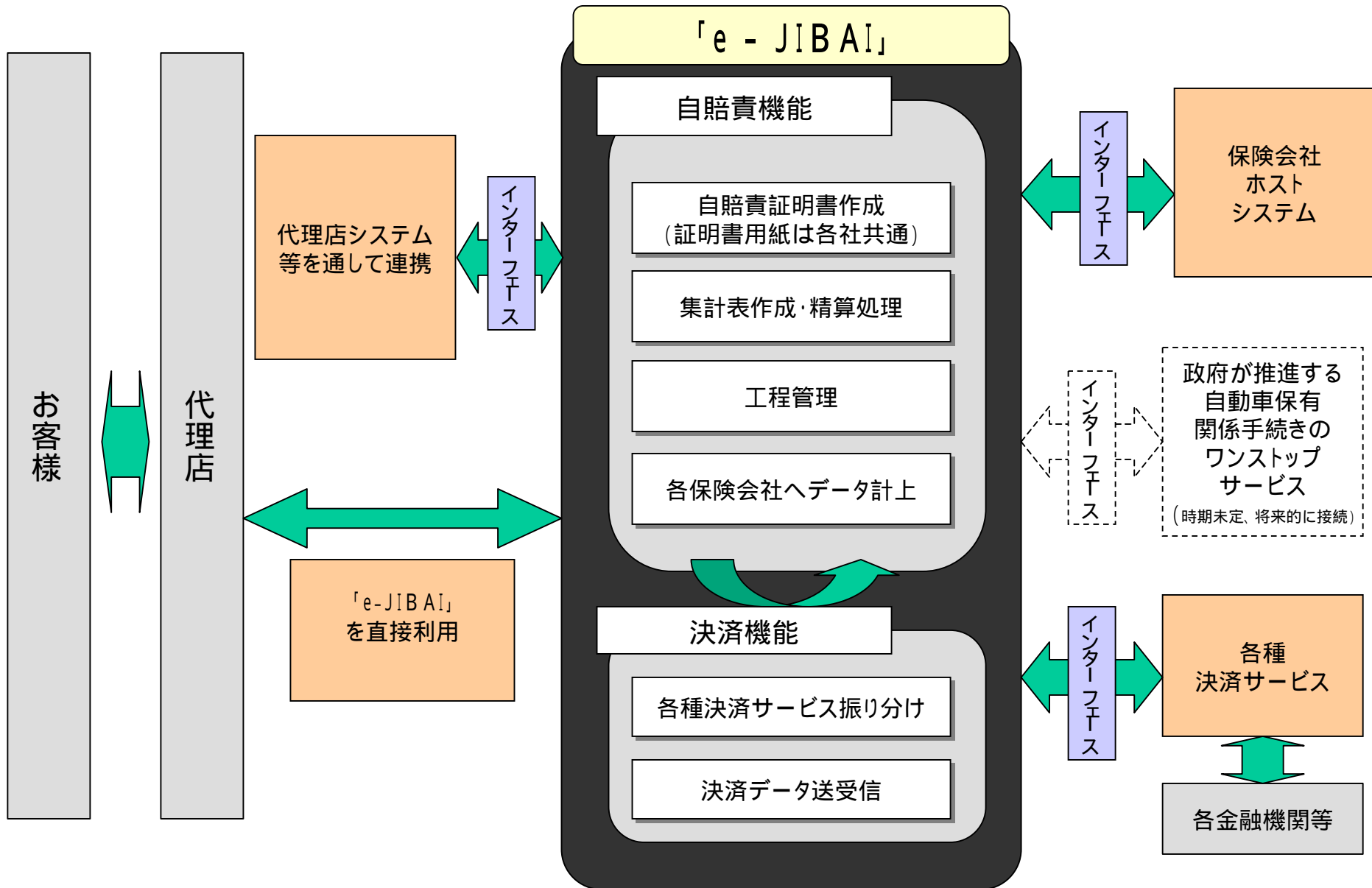
なお、「e-JIBAI」のロゴマークを策定しましたので、別紙でご案内いたします。

以 上

【添付別紙1】共同システム「e-JIBAI」のイメージ

【添付別紙2】共同システム「e-JIBAI」のロゴ

自賠責保険共同システム「e-JIBAI」のイメージ



共同システム「e-JIBAI」のロゴ



「電子化された自賠責保険事務」という意味合いから、この名称といたしました。

e-JIBAIは、基本的にBtoBサービスのインフラですが、今後、生活者に身近な自動車保険を支える新しい社会インフラとなります。そこで、ロゴマークの作成にあたっては、多くの人から親しまれ市民権が得られることをデザインの基本方針としました。

イメージ面では、「新しさ」「安心感・信頼感」「親しみやすさ」を表現。また、機能面では、「JIBAI」の部分に損害保険としての安心感にもつながる堂々とした大文字を用いる一方、2つの「i」を小文字として可読性を高め、はじめて接する人にも「イー・ジバイ」と読んでいただけるように配慮しました。楕円は安心感とやさしさを表現するとともに、e-JIBAIに参加する損害保険会社が「ひとつの場」を共有していることを表現しています。

このロゴマークは、e-JIBAIのWEB画面をはじめ代理店向けパンフレット等にも展開していく予定です。

登録商標